

東海支部 第 86 回塑性加工懇談会
「型寿命向上に効果的な最新の表面加工・表面処理・潤滑」

日 時：平成 31 年 1 月 31 日(木) 13:00～17:00
会 場：刈谷市産業振興センター 小ホール
〔〒448-0027 愛知県刈谷市相生町 1 丁目 1 番地 6
TEL：0566-28-0555 (代表)〕

交 通：JR 東海道線「刈谷駅」下車徒歩 3 分，極力公
共交通機関をご利用ください。

<https://www.city.kariya.lg.jp/shisetsu/sangyokeizai/sangyokoshinsenta/>

主 催：日本塑性加工学会東海支部

協 賛：軽金属学会，精密工学会，日本機械学会，日本
金属学会，日本鉄鋼協会の各東海支部，自動車
技術会中部支部，型技術協会，日本鍛造協会

趣 旨：近年，鍛造ではネットシェイプ化・高精度化
が進み，また，プレスでは高張力鋼板化・ホ
ットプレス化が進んでおります。いずれも金
型の使用条件としては過酷なものとなり，そ
の結果金型寿命の低下が喫緊の課題となっ
ています。本懇談会では型寿命向上策を型と被
加工材間の摩擦・摩耗の低減ととらえ，表面
形状の効果とともに最近の表面処理・潤滑法
等について紹介いただき，討論を行います。

プログラム：

司 会：名古屋特殊鋼(株) 庄司 秀夫君
開会の挨拶： (13:00～13:05)

日本塑性加工学会東海支部長 湯川 伸樹君

(1)「低摩擦・耐摩耗表面のための成膜技術の最新動向」
(13:05～13:40)

岐阜大学 上坂 裕之君

(2)「硬質薄膜の活用 (材料～熱処理～表面処理)」
(13:40～14:15)

松山技研(株) 中島 宗君

(3)「ウェットブラスト工法が創生する最適表面」
(14:15～14:50)

マコー(株) 熊谷 勇君

<休 憩> (14:50～15:00)

(4)「切削加工によるディンプルの創成と摩擦摩耗低減」
(15:00～15:35)

兼房(株) 新美 達也君

(5)「バニッシュ仕上げの摩擦低減」 (15:35～16:05)

(株)スギノマシン 大橋 正英君

(6)「プレス加工の技術展開と金型用 PVD 表面処理の開
発」 (16:05～16:40)

日立金属(株) 田村 庸君

(7) 総合討論 (16:40～17:00)

豊橋技術科学大学 安部 洋平君

定 員：100 名

参加費：会員 5,000 円(協賛学協会を含む，学生会員は
無料)，非会員 8,000 円

申込方法：E-mail または FAX にて「東海支部第 86 回塑
性加工懇談会申込み」と題記し，(1)氏名，(2)
勤務先(名称・部課名)，(3)通信先 (住所，電話，
FAX，E-mail)，(4)会員資格 (所属学協会およ
び会員種別)を明記して，下記(a)までお申し
込みください。

※ 参加費は参加券・請求書を受領後に下記(b)
へ振込みにてご送金下さい。請求書受領後
の返金はありません。

※ 連絡には通常 E-mail を使いますので，できる
だけ E-mail でお申し込み下さい。

(a) 申込先：日本塑性加工学会東海支部 宛

(庶務幹事：山下 実

岐阜大学 工学部 機械工学科)

E-mail：tokai@jstp.or.jp

TEL/FAX：058-293-2504

(b) 振込先：三菱 UFJ 銀行 金山支店

普通預金口座：0008932

口座名義：日本塑性加工学会 東海支部